

北海道日本ハムファイターズ恵庭後援会設立



認定証を授与！2022年度後援会申込みスタート！

「北海道日本ハムファイターズ恵庭後援会」(地区後援会)として、本年1月の準備会議を経て事務局を当協会に置き、設立されました。認定証の授与式直前に、日ハム登録選手に新型コロナの陽性者が出てしまい、球団社長が予定時刻に間に合わないハプニングはありましたが、会長他役員と事務局5名が同席し無事に授与されました。私たちの後援会活動で、市民交流や青少年育成、地域活性化などの一助となることや地域に愛される道民球団となってもらうことを願っています。2022年度の入会も随時受付しております。後援会に入会するには、*FC会員に入会することが前提となります。(*FC=オフィシャルファンクラブ)

※当協会事務局に申し込み用紙がありますので、ご来館ください。(平日9:00~17:00)
FC会員に関しましては、当協会のHPにあります「北海道日本ハムファイターズ恵庭後援会」のバナーからも入会できますが、後援会への入会は窓口でのみの受付となりますのでご注意ください。会費や会則など、詳しくは当協会HPからご覧ください。皆さまのご加入をお待ちしております。



認定証授与式の様子

- ◎ 新規入会申込 (FC+後援会)
2021年10月1日(金) ~
- ◎ 後援会入会申込 (すでにFC入会済の方)
2022年1月4日 (火) ~

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

NPO 法人 恵庭市体育協会



えにわ体協ニュース

スポーツ振興くじ 助成事業



NEWS

Vol.5

発行：NPO法人恵庭市体育協会
発行日：2021年11月12日
〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目199-2 恵庭市総合体育館内
TEL：0123-21-9900 ホームページ：<https://www.eniwa-taikyo.com/>



Photo：「バスケットボールによる市民協働のまちづくり包括連携協定締結式」の様子

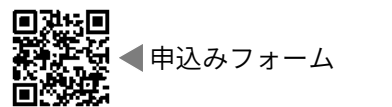
特集

恵庭市・(株)レバンガ北海道・北海道文教大学附属高等学校・恵庭市体育協会 包括連携協定締結式

恵庭市・(株)レバンガ北海道・学校法人鶴岡学園 北海道文教大学附属高等学校及び当協会と四者による「バスケットボールによる市民協働のまちづくり包括連携協定締結式」が10月19日(火)に恵庭市民会館において行われました。当日は原田裕恵庭市長、(株)レバンガ北海道折茂武彦代表取締役社長、北海道文教大学附属高等学校佐々木淑子校長、当協会からは大野憲義会長が出席し、行政、クラブチーム、学校、スポーツ振興団体が連携し、市が掲げる「夢と健康を育むスポーツ都市」の実現を目指し、バスケットボール

を通してスポーツによる市民協働のまちづくりにそれぞれの立場から寄与することを相互に確認する場となりました。

11月27日(土)には当協会が主催し、(株)レバンガ北海道折茂代表取締役社長による基調講演会を北海道文教大学鶴岡記念講堂を会場に開催いたしますので、多くの市民の参加をお待ち申し上げます。



← 申込みフォーム

※ 定員により、申込みを締め切っている場合がありますので、当協会ホームページ又はお電話でご確認ください。

新会長あいさつ

NPO法人恵庭市体育協会 会長

大野 憲義



この度、第9代会長に就任いたしました大野憲義でございます。

当協会は、昭和31年に7団体で発足して以来、歴代会長をはじめ役員各位のリーダーシップの下、今日まで65年間にわたり生涯スポーツの普及・振興に取り組み、市民の健康増進に大きな成果を挙げてきました。これも一重に、市民並びに各加盟団体や賛助会員の皆さまのご理解とご協力の賜であり、先人のご努力に心から敬意を表すところでございます。私は、このような長い歴史と伝統を刻んできた団体の会長職を担うことになりましたが、大変光栄に思うと同時に、その重責に身の引き締まる思いでございます。

これからは、その職責を果たすために「スポーツを通して市民の絆を強め、夢や感動を分かち合える」ことを基本理念に、次のような協会運営に心

がけてまいります。

1. いつまでも元気に暮らせる市民の健康づくりの推進
2. 各加盟団体と積極的な連携・協働を図りながら社会に貢献する活動の推進
3. 未来を担う子供たちが、夢を抱きのびのびと成長できるスポーツ環境づくりの推進

以上は、これまで当協会が重点目標で取り組んできたものであります。

私は、諸先輩の思いを引き継ぎ、これまで培ってきた組織としての経験を活かすとともに、NPO法人としての社会的役割を認識しながら、市民から信頼され期待される協会を目指してまいりますので、市民の皆さまをはじめ、関係機関・団体におかれましては、これまで同様のお力添えを賜いますようお願いを申し上げ、就任の挨拶といたします。

スポーツ功労者表彰式

スポーツ界をけん引する受賞者 今ここに!!



今年度の「スポーツ功労者表彰式」が10月26日（火）市民活動センターで行われました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限のなかでの表彰式となりました。

各種競技の全道、全国大会に出場し優秀な成績を収めた個人や団体への「スポーツ賞」、永きにわたり役員及び審判員として加盟団体や当協会に貢献されております方々への「スポーツ振興賞」をそれぞれ授与いたしました。

受賞された皆さまを紹介いたします。

《スポーツ賞》佐古田維人（陸上）・中島凌（陸上）・ト部介生（陸上）・北川竜羽（新体操）・

恵庭南高等学校新体操部（新体操）

《スポーツ振興賞》川原淳一（スキー）・川本直彦（スキー）・阿部誠（バドミントン）・山岸弘哲（バドミントン）・濱渦泰志（銃剣道） 敬称略



令和3年度受賞者

体育協会加盟団体紹介

目標に向かって頑張ろう!!



恵庭陸上競技協会

当協会は昭和24年4月に発足し、現在の会員数は90名です。

以前は恵庭市にも公認陸上競技場があり、毎年競技会が開催されていました。しかし、記録公認の条件が「電気計時である事」となったため、シンダー（土のトラック）での公認競技場の更新を断念し、現在に至っています。

以降、毎年秋には「恵庭マラソン大会」の主催と「恵庭市民駅伝大会」の主管をしています。しかしながら、昨年、今年とコロナウイルス感染防止のため大会の開催はできず、千歳市青葉陸上競技

恵庭ソフトテニス協会

興味・関心のある方はコートへ!

当協会は昭和32年に発足し、60年余の歴史を迎えています。当初は職域クラブ（市役所、自衛隊三駐屯地、営林署等）が活動し、その後は女性が主体のクラブが設立し、多いときは200名を超える会員がいました。

現在はクラブ組織で5組織と、一昨年職域クラブ（ヤマザキパン）が加わり総勢60名余の会員がいます。一方、中学校の部活は2校（柏陽、恵明）が組織されています。活動は春のコート整備（クレーコート）から秋のコート閉鎖まで毎日の練

恵庭空手道連盟

当連盟は昭和56年4月に発足し、現在の加盟団体は松涛会誠空館・太気会・正剛会・和道流恵庭支部で、全日本空手道連盟（全空連）、北海道空手道連盟（道空連）に加盟している市内の異なる流派・会派4団体により構成されています。

普段の活動は団体ごとの稽古が主で、武道を通して精神の鍛錬と伝統空手の技術向上を目指しています。また、スポーツ少年団への指導や各事業への支援協力、地区大会や全空連・道空連主催の全道・全国大会への参加や支援などの活動を行っています。

場にて開催されている競技会の審判活動と、恵庭南高校及び恵庭北高校の陸上競技者並びに恵庭トライアスリートクラブスポーツ少年団の支援など競技者育成を行っております。

今後も陸上競技の普及・育成をしていきたいと考えています。興味のある方は事務局までご連絡ください。（事務局 佐藤 090-7649-6768）



習・大会（屋外5大会）・インドア大会（2大会）を主催しています。

ソフトテニスに興味のある方は事務局までご連絡ください。（事務局 山崎 0123-33-7475）



先日開催された「東京オリンピック・パラリンピック2020」では正式種目に追加され、日本でも多くの選手が活躍しメダルの獲得をしました。空手道に興味のある方は事務局までご連絡ください。（事務局 西村 090-8279-5926）

